

## 令和5年度佐倉市地域包括支援センターの事業評価について

### 1 概要

全国統一のセンター指標（55項目）に、佐倉市独自の評価指標（45項目）を加え、計100項目で、地域包括支援センターの運営及び業務を総合的に評価した。

### 2 評価対象

佐倉市地域包括支援センター 5か所

### 3 評価方法

#### (1) 業務チェックシート

- ① 地域包括支援センターに評価指標（業務チェックシート）を配布し、地域包括支援センター内部で自己評価を行う。
- ② 自己評価したチェックシートをもとに、市職員が地域包括支援センターに聞き取り調査を行い、各項目の取り組み状況を3段階評価※しながら、課題の把握を行う。

※ ○：標準的な取り組みができています

◎：センター独自の工夫した取り組みができています

▲：標準的な取り組みに満たない状況である

#### (2) アンケート調査

調査対象は、以下アからエとし、調査を行った。

ア. センター利用者      イ. 民生委員・児童委員

ウ. 居宅介護支援事業所（ケアマネジャー）      エ. 地区社会福祉協議会

### 4 評価の結果

「資料1-1 令和5年度佐倉市地域包括支援センターの事業評価について・評価のまとめ」、「資料1-2 地域包括支援センター事業評価結果」、「資料1-3 アンケート調査結果」のとおり

### 5 評価後の取り組み

- ① 5つの地域包括支援センターの平均よりも低い項目がある取り組みについて要因を分析し、業務の標準化を図るための改善策の検討を地域包括支援センターと共に行う。
- ② 評価の結果を反映した令和6年度地域包括支援センター運営方針の策定、業務委託仕様書の作成を行う。

「評価のまとめ」 各項目の◎または○の得点率

	項目数	地域包括支援センター					平均
		志津北部	志津南部	白井・千代田	佐倉	南部	
1 組織運営体制等	29	96.6%	96.6%	96.6%	100.0%	93.1%	96.6%
2 個別業務							
(1) 総合相談支援	10	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
(2) 権利擁護	14	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援	9	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
(4) 地域ケア会議	11	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
(5) 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援	7	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
3 事業間連携（社会保障充実分事業） 医療介護・認知症施策・生活支援体制整備	11	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
4 佐倉市独自の評価指標（介護予防事業・その他）	9	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
合計 （◎または○の得点率）	100	99.0%	99.0%	99.0%	100.0%	98.0%	99.0%
内 訳：◎または○の数		99	99	99	100	98	99
◎の数		42	44	42	44	45	43
○の数		57	55	57	56	53	56
▲の数		1	1	1	0	2	1

〔分析〕

- ・ 全センターにおいて、9割以上の得点率となった。各包括ともに適切なセンター運営や事業実施に取り組んでいる。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行により、地域の通いの場や各センターで実施している講座、教室などに参加者が戻ってきている。活動団体の継続支援や各事業の開催について、引き続き取り組んでまいりたい。
- ・ センターへの相談内容も介護に加えて経済的な困窮や障害など様々な問題を抱えるケースが多くあることから、センター・市・関係機関で連携して取り組み支援へ繋げてまいりたい。
- ・ 2つのセンターにおいて職員の退職に伴い一時的に欠員が生じ、1か月以内に代替職員を配置できなかった。職員の欠員補充は、業務に支障が生じないように各センターともに速やかに対応するようにしてまいりたい。
- ・ センター独自の取り組みによる事例や課題、その解決方法を共有し、センター機能を向上させていきたい。